

令和３年度第１回博物館協議会会議録

１ 開催日時

令和３年６月２０日（日）から令和３年６月３０日（水）まで
（議題資料の送付から、各委員の書面による確認書の提出締め切り日まで）

２ 開催場所

書面開催

３ 出席者

- （１）委員 日塔委員 木原委員 川口委員 正法地委員 會津委員
- （２）事務局 ー

４ 欠席者

荻野委員

５ 議題及び公開・非公開の別並びに非公開の場合にあっては、その理由

- （１）令和２年度郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館の事業報告について …公開
- （２）令和３年度郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館の運営方針について …公開
- （３）令和３年度郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館の事業計画について …公開
- （４）その他 文化課より移管された事務事業について …公開
郷土資料館三山分室の開設について …公開
「回想法」プログラムについて …公開

６ 傍聴者数

ー

７ 決定事項

（１）～（４）の項目について、事務局から資料の送付を行い、各委員から意見の聴取を行った

８ 議事（寄せられた意見）

【日塔会長】

藤原安川家文書について、安川家は日本ハリストス正教会の牧師で、明治８年に法典教会堂を建てている。これは県指定手賀協会の明治１２年より早く、正教会の教会堂として重要である。資料の公開を望む。

取掛西貝塚は史跡指定の答申を受け、全国的な注目を浴びている。その広報を積極的にやってほしい。

文化課よりの移管事業（１）吉澤野球博物館寄贈資料（２）市史編さん事業、これらは大変内容の濃い事業であり、学芸員が増員されたといっても負担が大きすぎる。また、郷土資料館は狭いので、作業に支障があるのではないかと思う。

「回想法」は、茨城県取手市（私は市文化財審議会委員となっている）が有名で、各種取り組みがなされている。また、館山市登録文化財旧森田家住宅は活用として高齢者通所介護施設に使用され、回想法的效果が得られている。

【木原委員】

報告事項の１・２・３については、コロナ禍で事業の中止、変更等はやむを得ず、苦勞を察する。

４．その他について

（２）市史編纂事業は、文化課から移された前市史の資料を全部確認してください。文化課は申し送りをしたのにもかかわらず、古文書目録１冊分（目録はできているが）全く手を付けていない。次により形で活用してほしい。

４・２ 郷土資料館三山分室

所蔵資料保管場所が増えたことは、今まで詰め込まれたままのものを広げることも可能かと、資料をよりよい保管状態にするのと、活用を広げてほしい。多くのモノが取り残され、経年劣化させないためにも！！

【川口委員】

感想ですが、せっかくの企画、中止になり残念です。

小学校の空き教室を利用した分室開設、今後も計画があるのか知りたい。

【正法地委員】

コロナ禍による臨時休館日が増え、事業の中止等に伴う利用者数の減少は避けられない状況でしたが、様々な工夫をされたことを理解する。

船橋市で初の国史跡に指定されることになった取掛西貝塚遺跡に関心が寄せられることは明白です。それに応えられるよう将来を見据えた重点的な広報活動と展示を希望する。

【會津委員】

コロナ禍での運営は大変であったと思います。関係者の皆様に敬意を表するとともに、感謝します。教育者として子供たちのためという目線で見させてもらいました。子供は体験することで沢山の学びを吸収します。外出がかなわない中でも、ＩＣＴを活用した動画配信は大変有意義であったと思います。また、市史編纂が計画、策定されること、三山小学校の一室に郷土資料館の分室が執務室となることなど、今後の展望も楽しみです。

９ 資料

- （１）令和２年度郷土資料館事業報告
- （２）令和２年度飛ノ台史跡公園博物館事業報告
- （３）令和３年度船橋市郷土資料館・飛ノ台史跡公園博物館運営方針
- （４）令和３年度郷土資料館事業計画
- （５）令和３年度飛ノ台史跡公園博物館事業計画
- （６）その他

１０ 問い合わせ先

生涯学習部 郷土資料館
047-465-9680